

令和5年11月9日

5年生保護者様

木更津市立金田小学校
校長 藤崎 仁

3Dスコリオ検診実施のお知らせ

晩秋の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、3Dスコリオ検診を下記のとおり実施いたします。

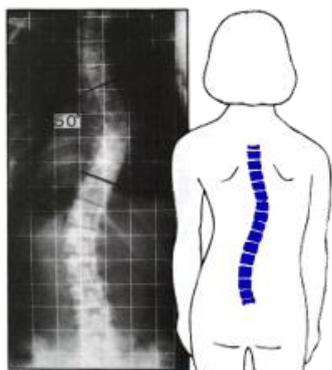
3Dスコリオ検診とは、「^{せきちゆうそくわんしやう}脊柱側弯症」の早期発見のために行われる検診です。この病気は、「進行性である」「成長期に発現することが多い」という2つの特徴があるため、学童期の小学5年生と中学2年生の時に、早期発見のために検診が行われています。平成29年度以前の「モアレ検診」に代わり、同等以上の精度で疾患を発見できる検査として導入されています。

記

- 1 期 日 令和5年11月22日（水） 11時00分～12時00分
- 2 会 場 金田小学校 1階 保健室
- 3 検査機関 財団法人 ちば県民保健予防財団
- 4 服 装 **体操服上下** 男女とも頭髪が首から背中にかからないような髪型
(音楽室のついたての中で上着等を脱ぎ、検査室では上半身裸)
タイツやアンダーウェア、スポーツソッキングも着用できません。
- 5 結果について
 - ・再検査の必要な場合のみ、お子様を通して結果をお渡しいたします。
 - ・再検査・二次検診（低線量X線撮影）は、金田中学校で行い、学校職員が引率します。
 - ・二次検診の結果を踏まえて、専門医療機関への受診について判断されます。

6 参 考

脊柱側弯症について



脊柱を正面から見た場合に、左右に曲がっている状態を脊柱側弯症といいます。多くの場合で痛みを伴わないため、学校の検診で発見されます。治療をせずに進行すると、審美的にも、内臓の機能にも障害が生じる可能性があります。

3Dスコリオ検診とは・・・

従来のモアレ検診は背中に直接、等高線状の線を映し出したのに対し、3D スキャナで撮影したデータから専用ソフトで等高線を出現させます。



(画像はモアレ検診のもの)

画像：財団法人東京都予防医学会 (http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp/old/lb20_spn.htm) より